

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 1 月 6 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	(馴染みの人や場との関係継続の支援) 近隣から入所した利用者は、散歩がてら、近辺の馴染みの場所へ出かける工夫をし、また、ドライブで外出するときにも、以前住んでいた所の近辺に行くなど、外出しての馴染みの関係継続支援に期待したい。	車での外出時には、以前住まわれていた近辺を回ったり、又散歩がてら天王のスーパー等、馴染みの場所へ行く機会をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一回は車での外出計画を立てる。 ・安全に外出できるよう、職員の勤務調整を行う。 ・隣接する小規模多機能に気軽に訪問できる体制を作る。 	12ヶ月
2	49	(日常的な外出支援) 利用者の意向や体調など考慮して、散歩が困難であれば事業所の玄関先での外気浴など、外の空気に触れる機会を積極的に作る工夫を期待したい。	利用者1人ひとりの状態や意向に沿って、散歩や外気浴等、外の空気に触れる機会を作り、四季を感じてもらったり、気分転換を図っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・天候や利用者の体調等考慮し、早出・日勤職員がその日の予定を立てる。 ・「買い物なら行きたい」との希望には、遅出職員が中心となり担当し、個別に行ける日を作る。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月